

令和6年度 読書活動推進へ向けた取組

1. 学校の概要

- ①所在地:福島県郡山市菜根5丁目6番7号
- ②学級数:18 学級・生徒数 705 名(令和6年5月1日現在)
- ③学校図書館の蔵書数:36,278 冊(令和6年4月1日現在)

2. 読書活動推進の取組

(1)生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取り組み

①新着図書の掲示

生徒昇降口や図書館がある棟の掲示板に、新着図書の表紙のコピーを掲示して、どんな本が入っているのかを周知するようにしている。



一緒に図書館からのメッセージをキャッチコピーにして伝えている。

・「2024 年本屋大賞ノミネート作品

本屋大賞受賞作 舞台は滋賀県 成瀬あかりに注目!!」

・「新着図書 図書館に新しく入った本をチェックしよう！」

・「今年の夏は、何を読む？」

・「慌ただしい中でも ゆる読・ちょこ読でホッとひと息。」

・「本がおいしい季節です！」

②コーナーの設置

常設には、「新着図書」「映像化作品の原作&関連本」「進路について考えよう」「就活・受験・小論文」「5月病対策に」「SDGs」「本を紹介する本～ブックガイド～」「ミニミニ美術館 角川文庫×文豪ストレイドッグス」のコーナーがある。また、「本屋大賞候補作」「戦争を知る 平和を考える」「新紙幣発行 知ってる？肖像の3人」「大谷翔平選手を知る本あります！」「食欲がわく本」「谷川俊太郎展」「クリスマスの本」「チョコレートとお菓子の本&恋本」などの季節や話題に合わせた展示の他に、「教育実習生のおすすめ本」「センス・オブ・ワンダー―読み比べ展」「心に残った本～高校生の読書アンケートより～」などのコーナーを設置した。図書館にどんな本があるのかを伝え、幅広い本に興味を持ってもらうきっかけをつくるよう心掛けている。



③図書委員によるおすすめ本の紹介(POP)

図書委員の活動の1つとしてPOPの作成を行っており、「図書委員のおすすめ本」を展示している。展示の本が貸出になっている場合は、「ただ今、貸出中です」の表示をつけて利用者に知らせるとともに、図書委員のモチベーションアップにつながるようにしている。

今年度の文化祭では、POPを探しながら校舎をめぐるスタンプラリーを行い、スタンプラリーの台紙から「図書委員おすすめ本オリジナルPOP BOOK」へと変わるリバーシブルブックを作成し配布した。



(2)学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

①図書館だよりの発行

月に一度、図書館だよりを発行して図書委員のおすすめの本や新しく買った本を紹介し、読書への興味を喚起するようにしている。

②国語科と連携した長期休業前の貸出

学年それぞれ一部のクラスではあるが、夏季休業前や冬季休業前の授業時間を活用し、休業中に読む本をじっくりと選び貸出を行った。休業明けの読書調査では、そうした時間を確保したクラスの生徒は、時間を確保しなかったクラスの生徒に比べて読書率が高く、不読率が低い結果となった。

(3)読書活動の質の向上へ向けた取組

①図書館オリエンテーション

4月に行っている新入生対象の図書館オリエンテーションのなかで、短い時間でも読む習慣を持ち、高校時代の読書の記録を書くよう勧めている。また、今年度は、生徒の主体的な活動をメインとした図書館オリエンテーションにするため、「(目的を持って)本を選ぶ」「(手続きの方法を確認しながら)本を借りる」「(本の奥付に書かれた情報を確認し、必要な情報を入れながら)グループ内で1人1分間ずつ、本を紹介する」という3つの活動を取り入れ、全員が取り組めるようポイントを明確にして構成した。授業の担当教員と司書も、グループの人数が同じになるように参加し、本を紹介した。

②授業関連図書等の購入・展示・紹介

教科書で取り上げた単元の理解を深めるために、関連図書を図書館に入れるようにしている。

また、教員からの情報や生徒からの情報を選書に反映させるよう努力している。

③「新聞記事と本と一緒に読もう」コーナー

新聞記事と一緒に関連する雑誌や図書をまとめて展示している。知識・思考・興味を広げたり深めたりするために、複数の資料・情報を活用することを提示できればと考えている。

(4)その他、読書活動推進へ向けた取組

①リクエスト・レファレンス対応

リクエストやレファレンスの図書は、できる限り購入している。購入できない場合も県立図書館や郡山市図書館、高校図書館から借りて提供するように努めている。

②福島県南高等学校図書館研究会でのPOPの交換

各校で作成したPOP2枚分のカラーコピーを交換しており、多くの生徒に見てもらうため廊下に掲示した。他校で読まれている本を知ることができ、さらにPOPの工夫も知ることができる楽しい掲示となった。

他校作成のPOPで本を知った教員からは、授業の参考に見たいと問い合わせがあり、リクエストにつながった。